

万田坑 復坑祭

グランドオープン 2010

ゴールデンウィーク

スペシャルイベント

5月 **1** 日 (土) **2** 日 (日)
午後 6 時 30 分 ~ 9 時 30 分

一見すると静止した抽象画のように見える D-K。非連続したデータから連続したイメージを作り出すまったく新しいアート形態といえる。始まりも、終わりも、物語も無い『大調和』の世界観が、万田坑の夜を満たす。



万田坑復坑

AKIRA HASEGAWA INVITATION

D-K LIVE

2010



長谷川 章 1947 年生まれ。日本民間放送連盟 TVCM 部門最優秀賞をはじめ数々の賞を受賞。NHK 大河ドラマ「琉球の風」始めニュース、スポーツタイトル、中国中央電視台 (CCTV) のステーションロゴや TVCM などを数千本制作。のちに日本の持つ無常の精神から時空を超えた芸術 D-K (デジタル掛け軸) の創始者となる。現在、人間という生物のリズムを取り戻す新しい D-K ライブインスタレーションを世界遺産など世界各地で開催している。高校の教科書情報誌に紹介されデジタルアートの歴史を作った。

5月 **4** 日 (木・みどりの日)
午後 3 時 ~

阿蘇から吹く雄大で力強く、爽やかな風を運んでくるデュオ・ピエント。

アンデスの自然に似た阿蘇を活動の拠点に定めた吉川万里と、熊本を自然をテーマに音楽活動をしてきた竹口美紀が出会い、1997 年にデュオを組む。

風を、大地を、芽吹きを、花枯れを、動物の営みを、自然の優しさ怖さを、全て体で受け止めて譜面に音符を踊らせる竹口美紀の作曲。彼女が踊るように自在に奏すシンセサイザーと、さまざまな民族楽器で優しく懐かしく、時には楽しく壮大に音を奏でる吉川の二人が生み出す楽曲。そして音楽 (うた) の合間に吉川が熊本弁で語る、自然や人の愛。

これらが三位一体となり、心地よい風のように吹き抜けるのが、ピエントサウンドだ。

万田坑を始めとする三池の鉱山に生きた人々に捧げるメロディは、優しい風となって万田坑を包み込む。

ピエント 阿蘇の音楽コンサート
「阿蘇に生きた人々に捧げる」組曲風「阿蘇の風」

